

憲法かえずに政治をかえよう！

かけはし

社会福祉法人山形虹の会
山形虹の会と福祉を良くする友の会

山形県鶴岡市民田字代家田100-1
TEL 0235-25-1131 FAX 0235-25-0810

介護老人保健施設かけはし 内

2024年 新年のご挨拶

社会福祉法人山形虹の会
理事長 橘 健司



新年おめでとうございます。

昨年のお友の会の皆さんからのご支援、ご協力に深く感謝申し上げます。新型コロナウイルスの感染が収束に至らず、完全再開とはなりません。少しずつ様々な行事やイベントを実施することができました。ただ友の会の皆さんやボランティアさんの活動の機会をなかなかつくることができませんでした。

かけはしの事業運営では、コロナのクラスターが三件発生し、利用者の方々にご心配とご不便をおかけすることとなりました。また職員体制も不足し、運営上も困難な状況になりました。その中でも職員の頑張りで何とか乗り切り十一月までは順調な経営を維持してきてきました。一方で体

山形虹の会と福祉を良くする友の会

会長 三浦澄雄



あけましておめでとうございます。

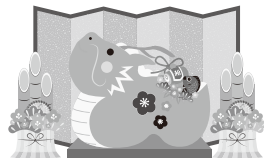
昨年十月のイスラエルとイスラム組織ハマスとの戦闘の再開、そして一昨年の二月に開始されたロシアによるウクライナへの侵略の継続、と私たちの心を押しつぶす戦争の悲惨な出来事が続いています。

これに触発されて世界中に火花が散り戦火が広がったり、国民生活が犠牲になったりしなければと思っていました。我が国、日本は軍事費の大幅な拡大に舵を切りました。まさに戦争できる国への転換です。

日本は戦争放棄、軍隊も持たないといった、平和憲法を持っています。なぜそれを破ってまで戦争できる国に踏み出さなければならぬのか、本当に疑問と危機感を感じざるをえません。

制不足は解消されず、利用者の方には大変ご不便をおかけすることになりますが、今年一月から三月までショートステイを休止するという苦渋の決断をいたしました。なお四月からは体制を整備して再開する予定です。

二〇二四年度四月より、介護保険法改正、介護報酬の改定がなされます。まだ内容が確定していませんが、法改正により保険料、利用者負担が増える方向で検討が進んでいます。少子化対策に重点を置くために、介護や医療の保障を減らすという、世代間対立を煽るように議論誘導しています。国民生活にはどちらも必要な支援であり、削るべき財源は他にありません。



今年、友の会の活動が活発に行われることを期待します。引き続き友の会の皆様のご支援、ご協力よろしくお願い致します。

積極的に近隣諸国との交流、話し合いを進め地域紛争を事前に防ぐ役割を担う、そんな国であってほしいと願うものです。

さて、コロナウイルスの取り扱いは五類になり対応が緩和されたような気になりますが、コロナそのものが弱くなったのではなく感染すれば同じく大変厄介こととなります。

施設内部の風通しを良くすることで感染を防止、最小限に抑えることができるのではと考えています。それにしても感染対応の職員の皆さんのことを思うと、コロナの早い終息を願うばかりです。本年が平和で安全安心な年でありますことを願いつつ。



共同組織強化月間がんばりました！

10-11月は共同組織強化月間です。役職員と友の会が力をあわせて、①友の会の新規会員を50名増やす。②いつでも元気の正職員購読率を100%にする。③介護・社会保障制度に関する学習及び署名活動の実施。④友の会ニュース配布の協力者を募る。⑤かけはしジャンボリー活動への支援。これら5つの目標に取り組みました。

結果としては、①新規友の会会員が61名増え、全部門が自主目標を達成できました。②いつでも元気の購読者が今年度5名増え正職員購読率は100%になりました。

た。③この間、職員向けにニュースを2度発行して署名に取り組む職員の意識を高め、11/9には青柳生協前で街頭署名行動を実施しました。また地域の特養やグループホームにも署名協力を依頼し、最終的に介護の署名は目標を超える1465筆集まりました。④ニュース配布協力者を12名増やすことができました。⑤若手職員の活動を支える財政活動に職員の協力がありました。

このように役職員と友の会が丸一となり頑張り、多くの目標を達成できた強化月間となりました。友の会幹事・在宅事務長 神田 大輔



かけ橋

昨年十二月に映画『ガザ 素顔の日常』を観ました。ガザは今イスラエルとイスラム組織ハマスとの戦闘の場になっているところなんです。

東京二十三区の六割くらいの狭いところに二〇〇万人が暮らしています。二〇〇七年以降イスラエルによる地域封鎖がなされ物資や人の移動も制限されている状況が続いており、陸も海も空も自由が奪われたガザは『天井のない監獄』と呼ばれています。二〇一四年と二〇一八年の戦争では多くの学校、病院、家屋、発電所が破壊され多くの命が失われていきます。

そんな中でも楽天的に夢をもって暮らす若者や、人々の生活が描かれていました。

しかし、またまた悲惨な戦争が始まってしまいました。昨年の十月七日、パレスチナのイスラム組織ハマスがイスラエルに大規模な攻撃を行いました。これに対しイスラエルはイスラム組織ハマスが実効支配しているイスラエルのガザ自治区に爆撃の報復攻撃を行っています。

これによりガザ地区の死者は一万八千人を超え、さらに増え続けています。

イスラエルはガザ地区の住民の中に潜むパレスチナのイスラム組織ハマスの戦闘員や組織の幹部などを壊滅させるためには、住民の犠牲もやむをえないとして攻撃、戦闘を継続しているのです。

映画の中でパレスチナの若い女性が言っていました。イスラエルが憎い、殺してやりたい。しかし、戦争はダメだとも。

戦争はまさに無差別に人命を奪う愚行です。戦争はやめろ、国連決議を守れ、戦争を上げ続けなければと思いました。

隅 爺

相談の窓口から

～自治体キャラバンに参加して～

今年の『自治体キャラバン』には、当法人から4名の職員が参加しました。地域の関連団体の方々と一緒に、11月17日に鶴岡市と三川町、11月20日に庄内町の担当者と懇談してきました。

山形虹の会からは、介護職員の人手不足と介護タクシー不足についての現状と課題を報告しました。

現在のケア労働者の人手不足は深刻な状況です。鶴岡市でも人員不足から休止や廃止する事業所も多くあります。この問題の要因である働くひとたちの待遇が改善されなければこの状況は変わりません。要介護認定を受ける方が増えていく見込みもあります。地域の介護サービスが不足することがないように、保険者として事業の供給に見合ったケア労働者が確保できるように働きかけてほしいと訴えてきました。

介護タクシーの不足も深刻な問題で、夜間は一般のタクシーもほとんどつかまらない状況であることもお伝えしてきました。

すべての住民が等しく社会保障を受けられるような社会になるように今後も取り組んで行きたいと思えます。

お困りのことがありましたら、かけはし相談室までご相談ください。

自治体キャラバンとは・・・

地域の社保協が中心となって全国で取り組んでいます。鶴岡田川地域社保協では年に1度、自治体（鶴岡市・三川町・庄内町）を訪問して、「医療」「介護」「子育て」「障がい」等の社会保障のあらゆる分野について、担当者との懇談を行います。

老健かけはし 相談室 柴田優子

～かけはし学習会～ 平田理医師の講演会



二〇二三年十一月五日（土）の午前中に全日本民医連副会長で、介護福祉部長の平田理医師を

老健かけはしにお招きし、「民医連介護分野の今日的課題と展望」と題して、当法人の理事・監事・職責者を中心に講演を頂きました。

冒頭に、国の政策動向では、現在開会中の第二十一国会で様々な悪法が成立されておる中、私たちは史上最悪の介護保険改定と言われてきた次期改定内容を、たまたかうことで押し戻してきて。それでもまだ油断はできず、たたかい続けることが必要だと力強く話されていました。

『地域丸ごと』、また介護分野から障害福祉や保育などケアに関する全分野で取り組む『ケア丸ごと』の声を発していく必要性について学びました。

コロナ感染症についても、国が推奨してきた感染対策や支援策等に対する検証が不十分なままであるが、介護現場は「とても頑張ってきた」とねぎらいの言葉をいただいた。それでも介護現場はウイルスを持ち込まない・拡げない感染対策を続ける変わらない現状について話されていました。

介護の質の理解の仕方について、政府が求める介護の質とは、生産性の向上による効率の良い介護であり要介護度が下がる自立支援に資する介護であるが、私たちが実践的にすすめる介護の質とは、その人に寄り添い、より良い生活リハビリを行い、その人らしく生き、旅立つことを支える介護であるということ。また、一人ひとりに必要な介護が保障される



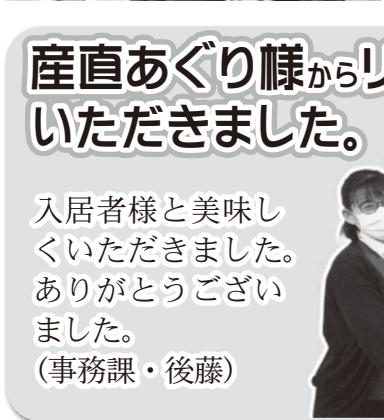
事務局長 齋藤 雄一

く生きる、つまり自立して生きるこの前提であり、一人ひとりに合った介護の個性を多様に実践していくことであると説明いただき理解が進みました。

民医連に加盟している事業所として「まずみる・寄り添う、支援する、何とかする」これらを大切にすることを学んだ講演会でした。

共同組織 連絡会総会

十一月二日（木）天童市にて山形県民医連共同組織連絡会の定期総会が開催されました。当友の会からは六名、全体で八十名ほどの担当者が集まり学習交流を図りました。講演では友の会活動のよ



友の会役員一同

黄金地区防災訓練に参加して

参加して



二〇二三年十月二十二日（日）午前に黄金地区の防災訓練に参加してきました。黄金地区には十の地域があり、毎年持ち回りで担当を決め合同の防災訓練を実施しています。今年も寿地区が担当でした。住民と一緒に避難訓練、煙を吸わないように移動する体験、水消火器を使用した防火訓練を行った後、地元の消防団員の放水訓練が行われました。日頃から自主防災

子を目の当たりにして、心強く感じると共に、私



災害対策委員長 神田

産直あぐり様からリンゴとラ・フランスをいただきました。

入居者様と美味しくいただきました。ありがとうございました。（事務課・後藤）



介護に関する「不安・悩み」は **かけはしへ** お寄せください。

相談員・ケアマネジャーが相談に応じます

0235-25-1131

介護老人保健施設かけはし 事務職員【正職員1名急募】

- 勤務時間等：平日：9時00分～17時30分、休憩1時間、実働7.5時間
- 休日・休暇：年間休日122日、年次有給休暇、ライフサポート休暇
- 年収（給与・賞与）：例）高卒者240万円、30才320万円
- 主な仕事：窓口来客対応、電話取り次ぎ、介護保険請求、物品発注・払出し、土曜日日直。

問合せ：社会福祉法人山形虹の会
TEL 0235-25-1131 本部 原田・渡部

特別養護老人ホームかけはし 夜間パート介護職員【2名急募】

- 勤務時間：20時00分～6時00分、休憩時間0時30分～1時30分、実働9時間
- 勤務日数：週2～3回、月8～13回
- 給与：1回9,000円～10,000円、月72,000円～130,000円
- 賞与：夏期、年末、介護職員特定一時金
- 主な仕事：キッチン片づけ、タオル類の洗濯、夜間の見守り、おむつ交換等。

※年齢及び資格は問いません。お気軽にお問合せ下さい。